

自然公園法50周年記念シンポジウム

「美しい日本の自然」

アンケート集計結果

平成19年10月

環境省

目 次

アンケート概要	・ ・ ・ ・	1
アンケート集計	・ ・ ・ ・	4
(年代、性別、住所、所属・職業など、設問1～4)		
アンケート分析結果	・ ・ ・ ・	23

. アンケート概要

1 . アンケート実施日時

平成 19 年 10 月 13 日 (土)

2 . アンケート実施場所

日本消防会館ニッショーホール (東京都港区虎ノ門 2-9-16)

3 . アンケート実施方法

自然公園法 50 周年記念シンポジウム「美しい日本の自然」実施時に、受付で資料と共に配布。

シンポジウム終了後、受付にて回収。

4 . アンケート回収数・回収率

・ 配布枚数 (シンポジウム参加者): 520 名

・ 回収数: 185 枚

・ 回収率: 35.6%

5. アンケート用紙

自然公園法50周年記念シンポジウム「美しい日本の自然」 アンケートにご協力下さい

年代： ~ 10 20 30 40 50 60 70~	性別： 男性 女性
住所： 東京 埼玉 千葉 神奈川 その他都道府県（ ）	
所属・職業など： 会社員（民間企業） 公益法人 公務員 NGO/NPO 学生 報道関係 大学教員 主婦 その他（ ）	

1. このシンポジウムを知ったきっかけは？（複数回答可）

- ポスター どこで見ましたか？（ ）
チラシ どこでチラシを受け取りましたか？（ ）
メーリングリスト・メールマガジン（ ）
ホームページ どのホームページですか？（ ）
新聞 大学の先生からの情報 知人からの情報
その他（ ）

2. どのプログラムに関心があって御参加になりましたか？（複数回答可）

- 特別講演（平山郁夫氏） スライドショー（森田敏隆氏）
講演（岩槻邦男氏） 講演（田部井淳子氏）
パネルディスカッション 後援団体の展示販売
国立公園・サンゴ礁写真展

3. 国立公園に関して、今後提供してほしい情報があればお書き下さい。

--

4. 今後、国立公園に期待する事についてお書き下さい。

--

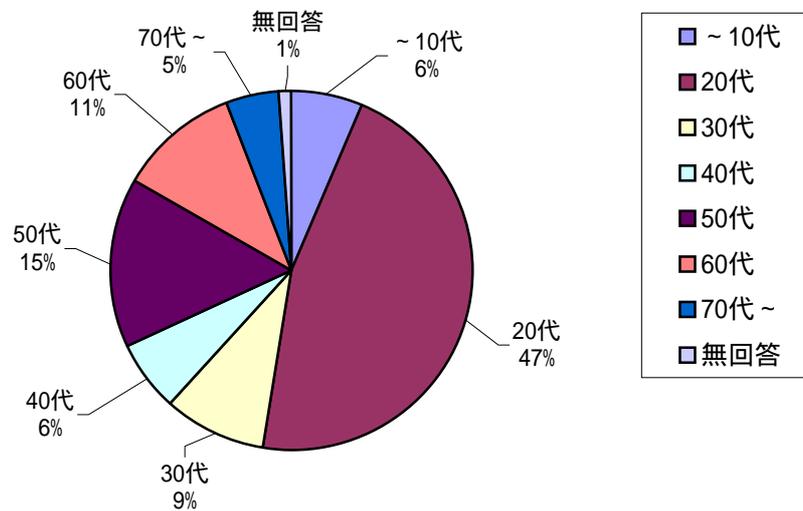
その他に、シンポジウムに関するご意見・ご感想等がございましたら、裏面にご自由にお書き下さい。ご協力ありがとうございました。

【自由記述欄】

「美しい日本の自然」アンケート集計

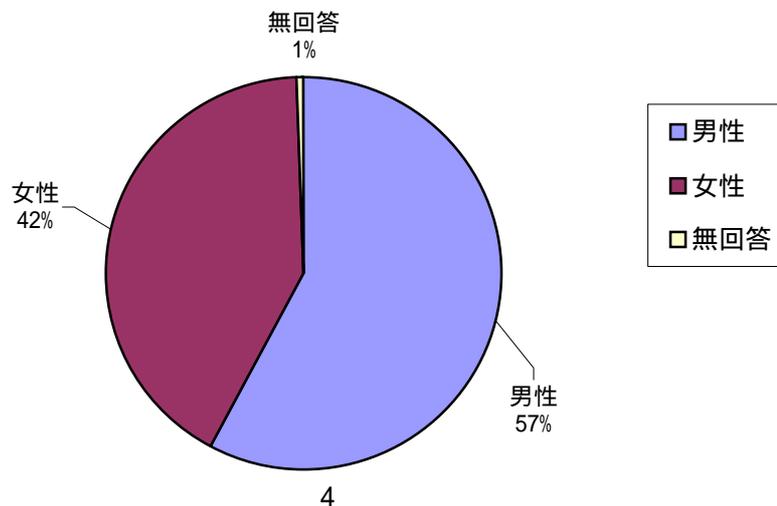
アンケート集計
年代

年 代	
～10代	12
20代	85
30代	17
40代	12
50代	28
60代	20
70代～	9
無回答	2
合 計	185



性別

性 別	
男性	107
女性	77
無回答	1
合 計	185



「美しい日本の自然」アンケート集計

性別
(年齢別)

性別 (年齢別)		
男性	～ 10	5
	20	41
	30	6
	40	9
	50	22
	60	16
	70～	7
	無回答	1
女性	～ 10	7
	20	44
	30	11
	40	3
	50	6
	60	3
	70～	2
	無回答	1
無回答		1
合計		185

住所

住所		
東京		86
埼玉		22
千葉		29
神奈川		35
その他		12
無回答		1
合計		185

その他 内訳

茨城県	3
栃木県	2
静岡県	2
山口県	1
群馬県	1
石川県	1
北海道	1
無回答	1

「美しい日本の自然」アンケート集計

【設問1】 このシンポジウムを知ったきっかけは？(複数回答可)

ポスター	26
チラシ	32
メールマガジン	22
ホームページ	20
新聞	1
大学の先生からの情報	67
知人からの情報	35
その他	19
合計	222

その他 内訳

社内情報	3
「国立公園」雑誌	3
日本トレッキング協会から	2
NECTA	1
山岳会(JAC)への連絡で	1
環境省新着情報サービス	1
家族から	1
日造協	1
OBからのFAX	1
専門学校の先生から	1

「美しい日本の自然」アンケート集計

ポスター どこでみかけましたか？

学校	10
職場	2
環境省	1
日本山岳会	1
地下鉄(銀座線新橋駅)	1

チラシ どこでチラシを受け取りましたか？

学校	7
職場	3
環境省	3
「国立公園」雑誌	2
国立公園協会	1
日本トレッキング協会	1
知人より	1
西新宿のフジフィルムのギャラリー	1
日本山岳会	1

メーリングリスト・メールマガジン

Fanet	1
景観メーリングリスト	1
都岳連自然保護委員会	1
環境影響評価学会	1
所属学会	1
学校	1
日本造園学会	1

ホームページ どのホームページですか？

環境省	10
日本野鳥の会	2
日本造園学会	1
WWFジャパン	1
JAC	1
EICネット	1

「美しい日本の自然」アンケート集計

【設問2】 どのプログラムに関心があって御参加になりましたか？(複数回答可)

特別講演(平山郁夫氏)	101
スライドショー(森田敏隆氏)	92
講演(岩槻邦男氏)	62
講演(田部井淳子氏)	93
パネルディスカッション	96
後援団体の展示販売	13
国立公園・サンゴ礁写真展	29
合計	486

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問3

【設問3】 国立公園に関して、今後提供してほしい情報があればお書き下さい。

- ・ その時々旬の情報が見る事ができるように。(花、新緑、紅葉、雪、イベント etc.)
(40代・男性)
- ・ 交通手段、見所情報、混雑度。(20代・男性)
- ・ 国立公園に関する諸活動(20代・女性)
- ・ 国立公園に行くルートだけでなく、住宿などの資料もしてほしいです。(20代・女性)
- ・ 普段、国立公園に触れない人々を巻き込むような発信をしていって下さい。(20代・男性)
- ・ 既にあるかもしれないが同じ場所でも時期や季節によってどのくらい変化しているのかを知りたい。(20代・男性)
- ・ 生物多様性における、国立公園に住んでいる生物について。(20代・男性)
- ・ 写真や映像など。(20代・男性)
- ・ まだリニューアルしたHPをチェックしきれていないのでわからない(20代・男性)
- ・ 一般的な書店で手軽に国立公園への旅の情報を手に入れたい。既存のものは宿や店の情報ばかりで風景・自然の情報がない。(20代・男性)
- ・ 国立公園の近隣地域での現状をあわせて情報がほしいです。(10代・男性)
- ・ 個人で参加できる保護活動を。(20代・女性)
- ・ 1地域の維持費について。(20代・男性)
- ・ 四季の景観情報。(20代・女性)
- ・ その国立公園を利用する際のお手頃な宿の情報。(無回答・男性)
- ・ エコツーリズムなどの利用方法。(20代・女性)
- ・ まだ、実際の国立公園の実態を身近で知る事は中々ありません。もっと、積極的に美しい公園を知ってもらえるよう情報発信しては？(20代・女性)
- ・ 国立公園でのボランティア活動へのサポート情報、一般の人で国立公園内で手伝えること。(20代・男性)
- ・ 国立公園へ行く交通経路の情報、行きやすく。(50代・男性)
- ・ 生物のデータベース化
エコツーリズムの情報。(50代・男性)
- ・ いつ頃訪れるとよいか。(見頃の時期) 交通手段。(50代・女性)
- ・ 国立公園規則法と現状の開示。(60代・男性)
- ・ 今回のシンポジウムに関して、もっと宣伝が必要だったように思います。参加者が少なくとても残念でした。(50代・女性)
- ・ 旅行の際に役立つ情報。(30代・女性)
- ・ 国立公園の楽しみ方、おすすめルートなど。(30代・女性)
- ・ 日本の自然を大切にするために心掛けなければならない事を注意する事をもっと知らせて頂きたい。環境を大切に期待する(80代・女性)

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問3

- ・ 季節ごとの見所情報、認知度が低いと感じられるので広くPRを！（20代・女性）
- ・ 国立公園の楽しみ方（全国版）を手軽にみれるようにしてほしい（20代・男性）
- ・ 保存、維持方法。環境汚染、温暖化。住んでいる動植物がどのような影響を与えているのか？（20代・女性）
- ・ 見ごろ、イベント、サービス。（20代・女性）
- ・ 生物多様性、動植物相。（60代・男性）
- ・ インターネット、ブログによる写真（30代・女性）
- ・ 国立公園とか都道府県立公園とか、いろいろミッションがあっていいと思う。（30代・女性）
- ・ 情報の種類よりも発信の方法だと思います。（20代・女性）
- ・ 科学的データ・情報。（40代・男性）
- ・ 紅葉や花の咲き具合の状況、レンジャーさんによる出前授業。（20代・女性）
- ・ テレビ、新聞のPR。（70代以上・男性）
- ・ 国立公園について情報提供を機会あるごとに口元にPRしてほしい例えば、果たしている役割、効果、意義など、学校で存在を教えるだけでは不十分ではないか、景観の大切さ、憩を与えている重要性等。（60代・男性）
- ・ 生涯学習として自然に親しめるような情報をお願いします（70代以上・女性）
- ・ 範囲を明確にするゲート等の設置はいい。余計な設備はもうけないでほしい。（60代・男性）
- ・ 国立公園の管理に際し、地方自治体、地域住民、NGO等との連携、協議がどのように行われているのか知りたい。
海外の国立公園との制度、運営面での違いや特徴等。（30代・男性）
- ・ 自然再生事業、利用調整地域の現況と将来
各公園HPにて
 - 1)公園計画地域における特別保護地、特別地域などの指定、国と指定植物採取など
分り易い図を掲載してほしい。
 - 2)利用に関する現在の情報案内（閲覧時の見どころ、楽しみどころ）を分り易く紹介してほしい。（50代・男性）
- ・ 自然とのふれあい行事。（60代・男性）
- ・ 今後、国立公園は増える予定はあるのか？（20代・女性）
- ・ 県、各市町村に国立公園のマップの掲示。海外の国立公園との違いをより伝えていく。
（20代・男性）
- ・ 自然のかかわりをもつ人々の生活。（20代・男性）
- ・ 公園を訪れた際、「ここだけは見ておきたい場所」逆に言えば「ここを見れば間違いのない場所（ルート）」などがもっと分りやすいと良い。（20代・男性）
- ・ 国立公園で仕事しているレンジャーの活動。（20代・男性）
- ・ ビューポイント、オススメの。公園ごとの特色や個性を知りたい。あと、おいしい食

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問3

- べもの。(20代・男性)
- ・ 国立公園の美しい所とは逆の面、人間活動によって変ってしまった所など。(10代・男性)
- ・ レンジャーの就職情報、市民参加の情報。(20代・女性)
- ・ 混雑状況、今の見所、開花状況、保護・保全への取組みやビジョン。(20代・女性)
- ・ あまり混雑してないがその国立公園の魅力を味わうことのできる時期・ルートについての情報。(50代・女性)
- ・ トレッキングルート、鳥獣情報、樹相情報。(60代・男性)
- ・ 地域団体との協働による管理の事例についての情報。(20代・女性)
- ・ 地域との連携事例。(20代・男性)
- ・ 一般の人に、国立公園を知ってもらい、思い出させる努力を。(60代・男性)
- ・ 利用者の詳しい実態(山ごとの)・・・富士山、槍ヶ岳など。(60代・男性)
- ・ 公園エントランスの大きな看板・ゲートは不要(入山規制の場合は別)。(60代・男性)
- ・ 国立公園についての宣伝や報道。(20代・女性)
- ・ もっと外にどこが国立公園に指定されているのか等をTVとか一般的にわかりやすく宣伝してほしい。(20代・女性)
- ・ 写真でガイドブックや資料がほしい。(10代・女性)
- ・ 自然公園に国立・国定・都道府県立自然公園というメッセージが足りず「自然公園って何?」と思っている人が多いので、自然公園をPRを積極的にしてほしい。(40代・男性)
- ・ 日本以外の国の国立公園の情報など。(20代・男性)
- ・ 交通アクセス、宿泊、ガイド(案内人)各公園の自然特性。(30代・男性)
- ・ 開発計画。(20代・男性)
- ・ 美しい日本に感動しました。更なる保護、保全を心がけるのは国民それぞれの意識と行政の力だと思います。(60代・女性)
- ・ 国定公園のエコツーリングのコースの設定。(70代以上・男性)
- ・ 公園の四季状況の広報。(50代・男性)
- ・ 自然解説プログラムの実施状況。(30代・女性)
- ・ ボランティア、NPO、NGOの情報。(50代・男性)
- ・ 来訪者数と経費、利用者制限に関する情報。(20代・男性)
- ・ 地域の文化や歴史。(40代・男性)
- ・ インターネット配信による各国立公園の定点ポイントのライブビュー。現在の様子を知ることができる。(天候やその他の自然状況など)(20代・男性)
- ・ それぞれの国立公園のかかえる問題点・展望など。(30代・男性)
- ・ 自然保護活動の内容や、活動のその後。(20代・男性)
- ・ 過利用(オーバーユース)対策や予約方法・ルール公表など、一般の人々の目にふれる様にPRその他広げてほしい。(40代・男性)

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問3

- ・ アクティブ・レンジャーによる観察会などが今年の夏かなり行われていて、良かった。しかし、この流れは、一部の国立公園だけなので、全国 29 ヲ所で活発に今後とも、このようなイベントを行ってほしい。(20代・女性)
- ・ 自然に触れるという旅行、特に団体の方が増えていると思います。旅行者達のマナーの悪化と人の多さそして温暖化で植生の変化、ゴミなど環境悪化が生じています。その現状と対策をもっと示して欲しい。(20代・女性)

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問4

【設問4】今後、国立公園に期待する事についてお書き下さい。

- ・ インターネットの情報を最新にする努力を（いつ見ても同じではつまらない）自然情報などへの到達しやすい構造に。（40代・男性）
- ・ 行きやすさ：まずイメージとして自然大好きで、歩きなれている人でないと行けないイメージがある。どんな人でもまずは手が届く導入部がみれるとうれしい。そしてそこで感動しさらにもっと奥へ行ってみたいと思い、次のステップに行くような。ビジターセンターの充実：事前に情報をもっていなくても、まずはビジターセンターへ行けばマップやプログラムなどの情報が手に入るとうれしい。レンジャーの方のファッション：帽子なども、アメリカのレンジャーはカッコいい子供たちのあこがれになるような。
「日本の自然」「日本の国立公園」のパンフレットは有料でよいので量産すべきだと思う。（40代・男性）
- ・ 予算と人員、それによる質の高い管理。（20代・男性）
- ・ 情報発信や広告、魅力のアピールをもっとしていただきたいです。（20代・女性）
- ・ 環境を維持してほしい。自然保護（20代・女性）
- ・ もっと認知されるよう願います。（20代・男性）
- ・ 国立公園だけではありがたみがわかっていない人が多いので、どんどん世界遺産にすべきである。（20代・男性）
- ・ 外部の人間にとって、身近で、体感できる自然にしてほしい。（20代・男性）
- ・ NHK教育で授業中にみせるような番組をつくってみせれば、小学生の頃から国立公園のシステムが理解できるのでは？（20代・男性）
- ・ もっと国立公園が増え、自然のすばらしさ、尊さを多くの人に感じていただきたいです。（10代・女性）
- ・ 国立公園を保護するだけではなく、日本が全てその様に美しくなることを考えていただきたい。（10代・女性）
- ・ 公園の保全もちろんですが、公園に立入る人間のマナーや自然に対する意識を向上させるために何かしていかなければと思いました。（10代・女性）
- ・ みんなに国立公園の存在を知らせて。（20代・男性）
- ・ 自然を維持・再生しながらもある程度人々が楽しめるものであってほしい。（20代・男性）
- ・ 人と自然の古くからの歴史をもっている人の力をうけた国立公園がつくられ、その教育をしていくようにしてほしい。（10代・男性）
- ・ 国内、国外へのアピール力をもっとつけて発信してほしい。（20代・女性）
- ・ 有料化。（20代・男性）
- ・ より多くの人に知ってほしい。自然の大切さや美しさが存在することと、その保護について。（20代・女性）
- ・ もっと増えること。（無回答・男性）

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問4

- ・ 保護と利用のバランスをとって美しい風景を守っていただきたいです。(20代・女性)
- ・ 保全、残してほしい。(20代・女性)
- ・ 地元住民を含めた、ソフトの充実。(20代・男性)
- ・ パークレンジャー1人当たりの仕事量軽減。(20代・男性)
- ・ 人手による破壊は絶対避ける事。(50代・男性)
- ・ 国立公園の健康増進のための地域整備(森林浴など)。(50代・男性)
- ・ ガイドツアーの推進。(60代・男性)
- ・ ガイド(案内人)の充実を図ってほしい。(60代・男性)
- ・ このまま自然を残してほしい。(50代・女性)
- ・ 国立公園内の民営と経済の矛盾。(60代・男性)
- ・ 家族連れでも気軽に楽しめるようなプラン、情報が知りたい。(30代・女性)
- ・ 国立公園の保存に期待する(人間が自然を守る様)。(80代・女性)
- ・ 気候変動の影響を継続的にモニタリングするサイトとしての機能。(20代・女性)
- ・ 世界にほこれる美しい日本(心も)の象徴としたい。(20代・男性)
- ・ 滞在時の利用客へのマナーを徹底して欲しい。(20代・女性)
- ・ 施設整備の適正化。(20代・女性)
- ・ PR活動。(20代・男性)
- ・ 動植物の保護。山地ばかりでなく、中山間～里山の自然の見直し 国立公園化。(60代・男性)
- ・ 知らない人が多いので普通(若い人)の人がみるような、ドラマなどでもよさがわかるようなアピールがほしい。市か県などのイベントでもアピールが必要。(30代・女性)
- ・ 国立公園だから・・・でなくて、たまたまそこが国立公園という宣伝をしてほしい。(30代・女性)
- ・ 一般の人が国立公園(公園名等ではなくそのもの)に対して認識を深めることができたら良いと思う。熊谷先生のおっしゃったように日光は知っていても国立公園は知らない人が多く、一般になじみがないことが問題だと思う。うまくPRしてほしい。(20代・女性)
- ・ 自然学習の場。(40代・男性)
- ・ PRの充実。(70代以上・男性)
- ・ 日本の文化を継承していくための手段の一つとして
自然を愛する心の原点の一つとして
環境保全を考える機会として利用地球環境保護につながるような「感性の学習」に
役立ててほしい(60代・男性)
- ・ 幼児にも分る国立公園に。(60代・男性)
- ・ 旅行社のツアーがあれば良い。(70代以上・女性)
- ・ もっとテリトリーを拡げ、農村地域も適正にコントロールしてほしい。農水省は農業

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問4

- 土木業界と癒着していて、管理能力をもたないので環境省ががんばってほしい。(50代・男性)
- ・ 自然公園法の目的である、保護と利用(保健・強化)について。仕組みも含めて全ての人に理解してもらえるような広報(アピール)の仕方を検討していただきたい。(50代・男性)
 - ・ 気安く行けるツアー等の宣伝等を多くして欲しい。(50代・男性)
 - ・ さらなる環境保全の徹底(汚さない、ゴミを散らかさない)。(50代・男性)
 - ・ 国立公園の自然の保全と歴史、文化的価値の再認識を評価しなおしてほしい。(50代・男性)
 - ・ ボランティア活動の受入れ。(60代・男性)
 - ・ もっとレンジャーを増やしてほしい。(20代・男性)
 - ・ HPのデザイン向上。景観に配慮した設置物デザインの見直し。現在の手法が適していると思えない。レンジャーの人員増加。グレーゾーンの明確化。県、市町村の意識の向上。(20代・男性)
 - ・ 利用促進とそれに伴う学習をどのように進めていくのか。示すべきではないのか。(20代・男性)
 - ・ “地域性”など日本の国立公園ならではの特徴を生かし、米国などのシステムを導入できない国の手本となるような公園となしてほしい。(20代・男性)
 - ・ 日本の社会に対するうったえかけ観光地化の阻止。(20代・男性)
 - ・ 里山等への拡大、公園外の景観まで含んでほしい。(20代・男性)
 - ・ ゲートつくらずとも、制度や法律で、地域を囲って風景や自然を守ってほしい。昔ながらの生活臭のする場を守ってほしい。(棚田や段々畑)(20代・男性)
 - ・ 管理団体等の取り組み。(10代・男性)
 - ・ さらなる管理、そして世界及び日本への情報発信。(20代・女性)
 - ・ 職員との関わりをふやしてほしい。「目指すべきビジョン」を明確にしてほしい。研究の場とその公開性について。(20代・女性)
 - ・ アメリカの国立公園と違い国有地でないので、いろんな規制はかけ難いとおもいますが、国立公園に入ったと認知するのがゲートの有無ではなく内部の人工物の色や形状が好き勝手な物でなく、景観に見合った物になっていることによって外部との違いを認知できるような国立公園になって欲しいと思います。期待してます。(50代・女性)
 - ・ 何百年後もその後もずっと美しい自然を残してほしい。(20代・女性)
 - ・ 江戸時代東京は緑の庭園都市のようだと外国人にいわれたほど東京だけでも緑がゆたかだったので、日本全体ではもっとすばらしい緑の多い生物多様性の国だったわけで日本全体にも言えることだが、国立公園の中では自然にそぐわない、看板やフェンスなど、人工物(金属やプラスチックなど)を減らして、色彩や、ライトなどにも気くばりしてなるべく、自然景観をそこなわないようにしてほしい。日本では、親切のつ

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問4

- もりかもしれないが、目ざわりな、よけいなものが多い（町でも、観光地などでも）。お話にもあったように自己責任の部分もあるが、日本では幼児のように何もかも管理されすぎている。（40代・女性）
- ・ 美しい自然をさらに大切にしてください。素晴らしい写真ありがとうございました。（40代・女性）
 - ・ 米国・スイス等の自然公園管理の手法を取り入れて、車などの立入禁止、商業施設の規制などをより推進して欲しい。
国立公園管理の一元化（縦割り行政の弊害の改善）国立公園管理の中で農水省林野庁の庁務の環境省への移行。（60代・男性）
 - ・ 公園そのものの知名度がより向上するようにしてほしいです。（20代・女性）
 - ・ 開発許容部分について、面として新しい時代にふさわしいエリアが構築されるよう、エリアの人々をコーディネートできるか（ハード・ソフト）を磨いて欲しい。国立公園内で生活している人々に、自分達は国立公園内という素晴らしいエリアで生活をしているんだの認識を得る努力を。このような意識が高まれば、それだけで、国立公園のグレードが高まるのでは！（60代・男性）
 - ・ 自然の適正な保護と利用を図るためのトイレ整備（60代・男性）
 - ・ さらに保護に力点を
利用調整地区指定をオーバーユースの山にも。（60代・男性）
 - ・ 観光地との区別をつけて、事前に勉強などの知識を受けさせてからの入場。利用目的でなくとも保全を目的とした地域をもっとふやしてほしい。（20代・女性）
 - ・ 国立公園は観光地という風にはしてほしくない。便利でなくても別に良い。行きたくて実際に自分で行ける人が行く所であってほしい。（20代・女性）
 - ・ 実家の近くにあるが、マナーやサルによってあらされてるから保護して、後世にも自然のよさを伝えられる場として残ってほしい。（10代・女性）
 - ・ パークレンジャーによる詳しい解説。観光地のようにはなってほしくない。（20代・女性）
 - ・ 量より質。多くの方がルールを守っていけるようにしてほしい。（10代・男性）
 - ・ 国立公園は、国（環境省）が整備することになっているが財源の点で十分ではない。市民にアピールできるような、取組を進めて欲しい。（40代・男性）
 - ・ 特色を出す、もしくは宣伝を強化する。（20代・男性）
 - ・ 公園区域の国有地化を進めて、保護を確実にすすめられない。又、国立公園の現地管理体制をもっと強めてほしい。（70代以上・男性）
 - ・ 自然環境の保全（保護地区をさらに増やして欲しい）。（30代・男性）
 - ・ 許可が出ているもしくは許可を出している計画について地域住民に是非を問うて欲しい。（20代・男性）
 - ・ きちんと自然を守る
環境省が何か頑張っていて動いていても、それを国民は知らない。国民が国立公園をよ

「美しい日本の自然」アンケート集計 設問4

- ・ 知らない原因の一つではと思います。(20代・女性)
- ・ 岩槻先生がおっしゃっていたように、世界への発信を積極的にすすめてください。日本が貢献できることは大きいと思います。(30代・男性)
- ・ 利用の促進と、保護・保全の強化のバランス。
自然ガイドの充実。(50代・男性)
- ・ 自然環境破壊(改変)へのより強化規制。(50代・女性)
- ・ 利用者制限を行い、国立公園の魅力をきちんと感じられるようにしてほしい。(20代・男性)
- ・ 地域の人たち、国民の誇りとなってほしい。(40代・男性)
- ・ 情報整備、提供を充実してほしい(自然・利用)。(50代・男性)
- ・ 自然環境、とくに野生動物の保全、風景の保全と再生。(60代・男性)
- ・ 日本を代表する景勝地である国立公園というのは、世界を代表するものといっても過言ではないはず。日本の国立公園のあり方である「保護と利用」を今一度考え日本の自然景観美を世界にアピールしてほしい。「知床」、「尾瀬」という言葉(場所)を知っているが、そこが国立公園内だということは知られていないと思う。 多い人数。(20代・男性)
- ・ 日本は島国であり、海の美しさも大いに価値があると思います。小笠原の海を体験したのですが、今後は海中公園や海洋性の国立公園がもっと増えて欲しいです。このシンポジウムをシリーズで続けて下さい。(20代・男性)
- ・ 自然保護の大切さをより提唱していく。(30代・男性)
- ・ 美しさを失わず、人々の生活に深まって行ってほしい。(20代・男性)
- ・ 公園内に立入る際の入園料の検討とゴミの強制的な個人回収。(出口でゴミの提示などを提案します)入園人数の制限。(一日当たりの)(50代・女性)
- ・ レンジャーの増員。(20代・女性)
- ・ プラス面だけではなく、マイナス面、対策などを具体的にだしてほしいです。利用者への呼びかけも具体的をお願いします。(20代・女性)

【自由記述欄】

全体の評価（良かった点）

- ・すばらしいシンポジウムでした。10 年後“60 周年記念”にぜひ参加したいです。ありがとうございました。（10 代・女性）
- ・すばらしい人選で、たいへん興味深くきかせていただきました。（50 代・男性）
- ・来週、上高地に行くので、大変たのしみです。（20 代・女性）
- ・大変勉強になるシンポジウムでした。写真も美しく感動しました。田部井さんのお話のように国立公園は「神さまの持ちもの」だというおもいとともに「一人一人の持ち物」であると感じました。国立公園に行きたくなりました。（20 代・女性）
- ・すばらしいシンポジウムに感激いたします。私は 80 歳以上ですが、独り、奥山の自然にふれることが好きです。街の中の花壇に少し不満です。岩槻先生の「おことば」に意を強くしています。環境教育に、私も、自身を持って、一石投じたく思いました。芸術と科学の融合、有意義でした。美しい風景に「気が付けば、そこ此処は国立公園だ」という感じで私は楽しんで、また生き方を教えられましたが、それはそれで・・・。（80 代・女性）
- ・シンポジウム全体、大変有意義でした。（60 代・男性）
- ・貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。（20 代・女性）
- ・非常に有意義な時間でした。日本の公園についての認識が強まり、こういった機会を通じて自然に興味がわいてくるものだと思います。ぜひ、設けていただくと、より多くの方が、自然を大切に作る心が生まれてくるのだと思います。（20 代・女性）
- ・大学の先生が強制的にシンポジウムに行け！といわれて、渋々北なのですが、意外にとっても面白くなって、来て本当に良かったです。外国に行きたい、州みたいと思っていたが、日本だけでも十分というか、日本に生まれて良かったと思えた。もっとそれを実感するために、国立公園に行こう！って思った。先生方、貴重なお話ありがとうございました。（20 代・女性）
- ・毎年、シンポジウムを開いて自然公園の状況を知らせてください。（20 代・男性）
- ・国立公園について、全くの勉強不足だということを思いしりました。今後はもっと勉強したい。現地へ行くことも含めて。（20 代・女性）

全体の評価（悪かった点）

- ・秋なのに司会者の服装が、ノースリーブというのはどうかと思いました。そもそも日本の四季を大切にという思いもあるシンポジウムなのかと思ったのですが。会場も冷房がかかっているのか、やや涼しすぎでした。（30 代・女性）
- ・長老の話もいいですが、もっと若い世代が山や川、海に親しみたいと動機づけになる若い世代の人の話もあつたらなと思いました。黒田さん以外は皆 60 歳代以上。（60 代・男性）

「美しい日本の自然」アンケート集計 自由記述欄

- ・ 5 階写真展会場へは階段でいけませんでした。エレベーター内で思ったこと、すべてにおいて財団がありすぎるような気がする。環境省だけでなくもっと他の省とつながりがあったほうがよいと思います。植物が、土がいらなくとも思っている人がいます。もっと小さい時から大きくなって植物にふれあうことが多数あった方がよい。(案)で終わるのではなく、早くいろいろなことを進めてほしいです。(30代・女性)
- ・ 環境省から、現在の自然公園の問題点を具体的にあげるべき。例とともに。よりいろんな立場の人を呼び、講演をした方がよい。(20代・男性)

スライドショー関係

- ・ スライドショーでは豊富な写真により、あふれるばかりの美しい日本の風景を堪能できました。日本にはまだまだ知らない奥深い自然があり、この自然に関しては日本も捨てたものではないとの思いを強く持ちました。これらの自然に負けない、また共存できる人間社会の築くのが我々の役目であると考えます。この美しい自然を永く保存し続けられる様、それにたずさわる人々を大事に育てていくことが重要な政策であると考えます。美しい自然とそれと共存できる美しい人間社会と作りあげ、日本に生まれてよかったと実感できる国にしなければならぬ。(50代・男性)
- ・ 写真スライドショー：いつ、何時ごろ、どこで撮影したものが最初に言ってほしいです。(30代・女性)
- ・ スライドショー素敵でした。感動した。ありがとう。(20代・男性)
- ・ 森田さんのスライドは涙が出るほど、感激しました。日本の国立公園は本当にきれいで、うれしく思いました。(50代・女性)

講演関係

- ・ とても勉強になりました。写真も美しく、講義では学べないことが多く学べよい1日でした。田部井先生はとても講演が上手だと思いました。話しに引き込まれました。(10代・女性)
- ・ 岩槻先生が「共生」という言葉が翻訳しにくいと言われていましたが、「もったいない」と同じ様に、「kyosei」という国際語になるようであれば、概念自体も新しく国際概念として、発信でき、定着できるのではないのでしょうか。(50代・男性)
- ・ 田部井先生の講演がすばらしかった。(50代・男性)
- ・ 岩槻先生の話が興味深かったです。interesting おもしろかったです。(20代・男性)
- ・ どのような所から美しさを感じ、それをどう現すのか、そのエネルギー源など、平山先生のお話をもう少し聞きたかった。(20代・女性)
- ・ 田部井さんからは元気をもらいました。(50代・女性)

パネルディスカッション関係

- ・ パネルディスカッションは、各人の持ち味が良く出て充実した内容になった。(50代・男性)
- ・ 熊谷先生のコーディネート、まとめ方がとてもお上手で、聞きやすかったです。熊谷先生のお話をもっと聞きたかったです。(20代・女性)
- ・ パネルディスカッションも、いろいろな意見が聞けて思いがけず、国立公園を学習することができました。有意義に時間でした。(50代・女性)
- ・ 魅力的なパネリストによる議論がおもしろかったです。(20代・女性)

環境省、国立公園への要望等

- ・ 霧島屋久国立公園から屋久島・沖永良部などを切り離し、別の国立公園にしてはどうか。残った霧島地区と桜島などで霧島錦江湾国立公園とした方が、地質学上適正である。(70代・男性)
- ・ 周りを見ると学生もいたので、もう実施しているかと思われるのですが、若い人たちの中にも自然について興味を持っていたり、これからについて疑問・不安を抱いていると思うので、高校や大学・専門学校にシンポジウムやセミナーがあることを知らせてあげてはどうかと思います。(20代・男性)
- ・ 自然の保全という考えから、大台ヶ原の様に何らかの規制が必要ではないか。特に人が集中する上高地などは問題と思われる。(60代・男性)
- ・ 国立公園というと自然保護が優先されているように見える。しかし、人とのいとなみとのかわりは、きっても切れない関係にある。指定から70年もすぎ、その間でも歴史が生じてきている。人の生活様式は、その間、大変貌をとげているが、自然は人におされる一方だ。なかでも残されている文化などもある。里地里山の話が出ていたが、日本らしい文化景観も国立公園として、保全して欲しい。(50代・男性)
- ・ 国立公園、自然公園に施行された所以外でも、大切な日本の素晴らしい自然を大切にマナーも科学も自覚していかなければとおもった。日本人全ての心が(82才・女性)
- ・ 自然保護についての環境教育の充実(小学生からの登山)、登山道や山小屋の整備、エコツーリズムの育成、第3多様性国家戦略に基づいて政策の充実、戦略的環境アセスメント(SEA)の生物的評価の確立(定量的)、国立公園のみならず、自然生態系調査の充実・把握(身近な自然)(50代・女性)
- ・ 「CO₂削減」がテレビや各々な方面で、声高に呼ばれていますが、具体的な計算方法や計算根拠が知らされていないのに、どの様に「%削減した」とか「%削減する」とか…。言えるのでしょうか？まったく、平山先生の言われた「あいまい、情緒的…ただ言うだけ」のかけ声をながしているだけの様に考えます。具体的に計算モデルつきの数値にお目にかかったことがありませんので。ぜひ、個人個人でできるレベルでの計算モデル(仮設でも)を公表してください。(40代・男性)

「美しい日本の自然」アンケート集計 自由記述欄

- ・ あるので国立公園を勘違いしていたと思う。今日パンフレットや話を聞いて、どこが国立公園か分からないという話があったが、もっと分かりやすい名称にすればいいのと思った。国立公園都市や国立公園地域と言われれば、理解しやすいのではないのかなと思った。(20代・女性)
- ・ 日本のレンジャーは数が少ないと思う。アメリカは、自然保護関連団体に入っている市民や企業は圧倒的に多い。日本では個人で払っている人が少ないのであれば、税金(人件費)としてレンジャーを増やしてもよいのでは。ガイドツアープログラムの充実と明確化。例えば、ビジターセンターに行けばどんなプログラムがあるかわかるようになっているなど。「日本の自然」のパンフレットの写真に場所(国立公園名)を入れていただいた方がわかりやすいと思います。(40代・男性)
- ・ 「美しい」は生きる主張。自然帯、無理しない、リラックス。日本人の自然とともに生きる価値観が日本の文化を創りだしてきた。「自然から学ぶ」子どもたちに接してもらって感性を養う、日本の美学醸成。「心・善・美」のバランスが重要。(50代・男性)
- ・ 本当の保護と利用を考えてほしい。(規制・入山料・開発 etc...)
ex. 中部山岳国立公園エリア内五色ヶ原の利用。(20代・女性)
- ・ 私が思い浮かぶ「公園」は、砂場があって、すべり台があって、そんなイメージが「国立公園ってどこから?」という疑問がいつもある。歩いていたら、車を走らせていたら、いつのまにか国立公園内に自分が入っていることに気づかされる。こういうことも、国民の「国立公園の認識力」がないと言うことなのかも知れないと思う。自然保護の意識力の向上にも「国立公園」が担うべき役割なのだと思う。(20代・男性)

「美しい日本の自然」アンケート分析

. アンケート分析

概 要

シンポジウム参加者 : 520 人

アンケート回収数 : 185 枚 回収率 35.6%

アンケート実施方法 : シンポジウム会場 (日本消防会館ニッショーホール) にて配布・回収

回答者の内訳

性 別:

男性	女性	無回答
107 人	77 人	1 人

年 代:

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 以上	無回答
12 人	85 人	17 人	12 人	28 人	20 人	9 人	2 人

所属・職業:

会社員	公益法人	公務員	NGO/NPO	学生	報道関係	大学教員	主婦	その他	無回答
41 人	16 人	17 人	4 人	80 人	0 人	3 人	8 人	15 人	1 名

住 所:

東京	埼玉	千葉	神奈川	その他	無回答
86 人	22 人	29 人	35 人	12 人	1 人

その他の内訳: 栃木 2 人、茨城 3 人、静岡 2 人、山口 1 人、群馬 1 人、石川 1 人、北海道 1 人、無回答 1 人

「美しい日本の自然」アンケート分析

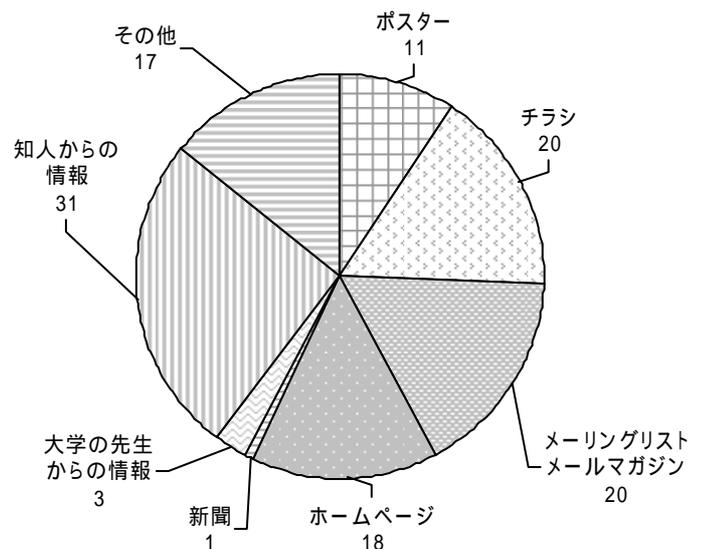
設問1について(広報手段別の効果測定)

手 法	回答数
ポスター	26
チラシ	32
メーリングリスト・メールマガジン	22
ホームページ	20
新 聞	1
大学の先生からの情報	67
知人からの情報	35
その他	19

今回、コーディネーターの熊谷先生の授業を受講している東京農業大学の学生が多数参加しているため、「大学の先生からの情報」が67回答と傑出している。学生の回答を除いた回答から今回の一般参加者の傾向を見てみる。

設問1の回答から学生の回答を除いたもの

手 法	回答数
ポスター	11
チラシ	20
メーリングリスト・メールマガジン	20
ホームページ	18
新 聞	1
大学の先生からの情報	3
知人からの情報	31
その他	17



メーリングリスト・ホームページのWEBからの情報取得が31%にのぼり、新聞の0.8%と対照的な数字を示している。また、その他の中には『国立公園』雑誌が3回答含まれている。それ以外の回答は所属団体やOBなどの回答で「知人からの情報」に含まれる内容であった。雑誌の3回答を抜いた「その他」と「知人からの情報」を合わせると37%になり、後援団体・関係機関・団体からの人づての情報の集客力の高さが伺える。

「美しい日本の自然」アンケート分析

年代別の情報収集手段の傾向

20代

ポスター	チラシ	メール	HP	新聞	大学	知人	その他
0	3	3	5	0	0	7	2

30代

ポスター	チラシ	メール	HP	新聞	大学	知人	その他
2	2	4	2	0	0	7	1

40代

ポスター	チラシ	メール	HP	新聞	大学	知人	その他
3	4	2	2	0	1	3	1

50代

ポスター	チラシ	メール	HP	新聞	大学	知人	その他
2	4	5	6	0	2	6	6

60代

ポスター	チラシ	メール	HP	新聞	大学	知人	その他
4	6	1	3	1	0	7	2

70以上

ポスター	チラシ	メール	HP	新聞	大学	知人	その他
0	1	4	0	0	0	2	3

年代別で情報収集手段の傾向を見てみると、60、70代でも、メールによる情報取得数が極端に減らないなど、情報収集の傾向に大きな隔たりが無いこと、20代と70歳以上からポスターを見たという回答がまったく無いこと(生活範囲にポスター掲出場所が無いためだと思われる)から、広報手段としては対象の年齢を考えてもWEB上での情報発信は欠かせないと思われる。

設問2について(参加者の関心の高い対象)

プログラム	回答数
特別講演 (平山 郁夫)	101
スライドショー (森田 敏隆)	92
講演 (岩槻 邦男)	62
講演 (田部井 淳子)	93
パネルディスカッション	96
後援団体の展示販売	13
国立公園・サンゴ礁写真展	29